

Designing The Future

KDDI

第24期 上半期報告書

(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

あなたを見る。
未来を見る。

KDDI

Ubiquitous Solution Company

証券コード 9433





代表取締役社長兼会長
小野寺 正

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととおよろこび申し上げます。

第24期上半期（平成19年4月1日から平成19年9月30日まで）の事業内容等をご報告するにあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。

当上半期の連結損益状況につきましては、営業収益は1,734,266百万円（前年同期比8.1%増）、営業利益は249,607百万円（前年同期比8.8%増）、経常利益は252,410百万円（前年同期比11.1%増）、中間純利益は145,738百万円（前年同期比7.1%増）となりました。

営業収益については、固定通信事業の収入が微減となる一方で、移動通信事業のau携帯電話のご契約数の増加に伴う増収が大きく貢献し、対前年同期比で増収となりました。

営業利益については、移動通信事業は引き続き増益を達成し、固定通信事業の減益を吸収しております。また、有利子負債の削減が着実に進展し支払利息の軽減により、経常利益についても増益となりました。

これにより、中間配当金につきましては、前年同期より500円増配の1株当たり5,000円とさせていただきます。

さて、電気通信業界におきましては、携帯電話市場において、昨年10月の携帯電話番号ポータビリティ(MNP)の導入に加え、総務省から「モバイルビジネス活性化プラン」が公表されるなど、携帯端末、料金、サービス等についてお客様獲得に向けた競争が新たな局面を迎えております。

また、固定通信市場においては、ブロードバンドサービスなどの展開に加え、固定通信と移動通信の融合、あるいは通信と放送の連携、さらに2.5GHz広帯域移動無線アクセスシステム(BWA)の免許方針が示されるなど、事業環境が急速に変化していく中で、お客様獲得に向けたサービス競争が激しさを増しております。

このような情勢のもと、KDDIグループといたしましては、「戦略とスピード」をキーワードに、急速な環境変化や、多様化するお客様ニーズに、迅速かつ的確に対応するとともに、中期的目標として「チャレンジ2010」を策定し「量的拡大」と「質的向上」の両立により成長し続ける企業を目指し、さらなる業容の拡大を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。